

ななお 会議所だより

Nanao Chamber Of Commerce And Industry

2026

No. 658

1

<https://nanao-cci.or.jp>

[mail:office@nanao-cci.or.jp](mailto:office@nanao-cci.or.jp)



七尾商工会議所

検索



七尾商工会議所

検索



たきかわ木彫り 瀧川 千春 作 「飛躍」
華 草月流 佐野 留美波 作

CONTENTS

P2~3 年頭所感

P4 N-As通信 / 「生成AIツールのビジネス活用」セミナー
開催 / 「動画撮影スキルを学ぶセミナー」開催 /
景況・業況の動向アンケート調査のご協力をお願い

P5 七尾青色申告会女性部 / 商業部会 / 七尾特産品協会
理事会 / 日商簿記検定試験のご案内

P6 青年部 / 女性会 / 第6回総務委員会を開催

P7 外出促進スポット「のとピットスポット」を募集 /
行事カレンダー

P8 会員の広場 / 確定申告の準備はお早めに!!



「三本の柱」で切り拓く、能登の確かな再興

七尾商工会議所 会頭 杉野 哲也

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、令和8年の輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

まずは「令和6年能登半島地震」により被災されたすべての皆様に、謹んでお見舞いを申し上げます。また、地域の復旧・復興に尽力されている多くの方々、そして全国から温かいご支援を寄せてくださった皆様に対し、七尾商工会議所を代表して深く感謝申し上げます。

発災から今日まで、私たちは多くの困難と向き合ってきました。当会議所は昨年を「能登復興元年」と位置付け、「復幸の集い」を通じて未来への願いや課題を皆様と共有してきました。地域経済の再興が急務となる中、会頭二期目を拝命するにあたり、決意を新たに所信表明として「三本の柱」を掲げます。

第一の柱は、「地域経済のエンジン、和倉温泉の再生」です。和倉温泉は飲食、物販、交通、さらには農林水産業に至るまで、極めて広範な裾野を持つ地域経済の牽引役です。その復興は本地域における「一丁目一番地」の最重要課題に他なりません。単なる施設の復旧に留まらず、未来の観光ニーズを的確に捉えた、新たな魅力溢れる温泉街として再起できるよう、徹底した伴走支援を展開します。

第二の柱は、「なりわいの再建と、未来へつなぐ産業基盤の強化」です。事業者が抱える多岐にわたる課題に対し、専門家派遣や補助金活用といった支援体制をさらに強固なものとし、深刻な人手不足に対しては、DX導入による生産性向上を後押しするとともに、域外からの人材誘致や関係人口の創出にも注力し、持続可能な経営基盤を構築してまいります。

第三の柱は、「オールNOTOで実現する、選ばれ続ける地域づくり」です。当会議所が中心となり、能登の3会議所・9商工会が地域横断的に連携する「能登経済復興広域連携会議」を設立し、市町の枠を超えて一体となり、難局に立ち向かう仕組みを構築します。この広域ネットワークで知恵を出し合い、復興の象徴となる活動を創出することは、能登の再興を推し進める大きな原動力になると確信しています。

能登の魅力である多様性を活かすには、バラバラに動くのではなく、能登全体を俯瞰し「連携という力」に変えていかなければなりません。観光、文化、一次産業といった地域の宝を単なる「点」で終わらせず、組織や地域の枠を超えて有機的に結びつけることで、揺るぎない再興の形を作り上げます。

今、私たちが描くべきは、一時的な支援だけで終わらない、10年、30年先を見据えたグランドデザインです。目先の対応に留まらず、次世代の利益と雇用を生む「価値ある計画」に、持てる知見と情熱のすべてを注ぎ込む必要があります。「与えられる復興から、自ら立ち上がる復興へ」。能登全体で明確な指針とシンボルを掲げ、再び「選ばれる地域」として、外からも人や投資が集まるような、誰もがワクワクする未来を皆様と共に切り拓いてまいりましょう。

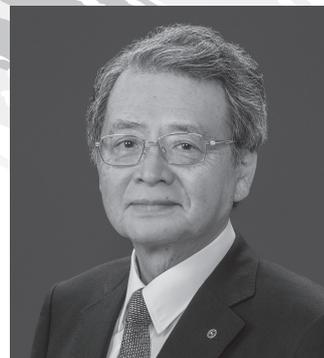
結びにあたり、皆様がこの難局の中でも更なる事業発展にご奮励されますことを心からご祈念申し上げますとともに、七尾商工会議所の事業運営に対しまして、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



たきかわ木彫り 瀧川 千春 作「若駒」

変革と価値共創による日本経済の再出発

日本商工会議所 会頭 小林 健



明けましておめでとうございます。
2026年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

【成長の果実を賃金や投資へ】

さて、昨年の世界情勢は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化といった地政学リスクに加え、関税・輸出管理・産業補助・投資審査などが複合的に作用し、通商環境の再編が進行するなど、不確実性が一段と高まった一年でありました。

国内に目を向けますと、日本経済は賃金と物価の好循環に向けた兆しが明確になりつつありますが、依然として物価上昇に賃金が追いつかず、実質賃金の着実な回復が最大の課題です。長年にわたり染み付いたデフレマインドを払拭し、成長の果実を賃金や投資へ確実に循環させることこそ、日本経済の「再出発」に向けた最大の鍵であります。

こうした中、国政においては、憲政史上初の女性総理として高市総理が誕生し、就任直後からトランプ米大統領をはじめ各国首脳との会談を精力的に行い、首脳間の信頼醸成に努めてこられました。また、高市総理が議長を務める「日本成長戦略会議」におきましても、AI・半導体、造船、量子など17の戦略分野への投資に加え、人的資本の強化、労働市場改革、スタートアップ支援、賃上げ環境整備など、将来の成長力を高める政策課題が明確に示されました。国の成長戦略と歩調を合わせつつ、民間の現場から具体的な提言と実行を積み重ねていくことが、私どもの責務であります。

【成長型経済への転換を確固たるものに～「変革」と「価値共創」】

わが国の経済は、成長型経済への移行に向けた正念場を迎えています。しかし、企業数の99.7%、雇用の約7割（3大都市圏を除くと約9割）を占める中小企業は、円安・原油高に伴う原材料・エネルギー価格などの高騰、人手不足や労務費の増加、さらには消費低迷など多くの課題に直面しています。

成長型経済への転換を確固たるものとするためには、個々の企業が自己変革を果たし、変化する外部環境に適応していくなど、絶えず「変革」に挑み続ける姿勢が重要です。同時に、不確実性の時代においては、多様な主体が互いの強みを持ち寄り、新たな価値を共に創り、共に分かち合う「価値共創」の発想こそが、これからの日本経済を支える基盤になると確信しています。

【「変革と価値共創による日本経済の再出発」に向けた三つの重点課題】

こうした考えから、私は今期のスローガンとして「変革と価値共創による日本経済の再出発」を掲げました。このスローガンの下、以下の3点を重点課題として当所の運営に取り組んでまいります。

1点目は「成長型経済の実現に向けた環境整備」です。成長型経済を実現するには、コストプッシュ型インフレから、需要拡大によるデマンドプル型インフレへと転換し、賃金と投資の好循環を持続させる必要があります。そのためにも、適切な価格転嫁と取引適正化の推進は、賃上げ原資を確保する観点から官民を挙げて一層強化すべき課題です。加えて、経済安全保障とエネルギー安全保障の両立、過度な円安の是正に向けた金融政策、人手不足への対応、持続可能な全世代型社会保障制度の構築につきましても、引き続き要望してまいります。

2点目は「変革と価値共創による中小企業・小規模事業者の『稼ぐ力』の強化」です。成長型経済の実現には、中小企業・小規模事業者の付加価値と生産性の向上が不可欠であり、新分野進出、DX・GXの推進、知的財産の創造・保護・活用、海外展開、スタートアップとの連携などへの挑戦が求められます。また、事業承継を契機として、より強く魅力ある企業へと生まれ変わることが重要です。

3点目は「地域の稼ぐ力の向上による地域経済循環の推進」です。持続可能な観光地域づくり、地域に新たな投資を呼び込むためのインフラ整備や税財政支援、地域の産業を担う人材の確保・育成支援が求められます。いずれも商工会議所の主要な活動テーマであり、当所はもとより、各地商工会議所が中核となって取り組まれることを心より期待いたします。

【「現場主義・双方向主義」の発展】

私は「原点は対話である」という信念の下、会頭就任以来、全国各地を訪問し、地域や事業者の生の声を伺い、各地域が抱える課題の把握に努めてまいりました。今後は「現場主義・双方向主義」をさらに発展させ、現場の声に真摯に向き合いながら、中小企業と地域の活性化、日本経済のさらなる成長に向けて、皆さまと共に全力を尽くしてまいります。皆さまの多大なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

七尾(N)の明日(As)の経営/経営のなやみ、なんでも、お手伝い

「生成AIツールのビジネス活用」セミナー開催

12月15日(月)、当所にて「生成AIツールのビジネス活用」セミナーを開催し、20名が参加しました。講師には、ナレッジフォース・パートナーズ合同会社代表の藤原敬行氏をお迎えし、ChatGPT等で可能な業務生産性向上の具体例を通して、生成AIを活用する方法を学びました。

生成AIは、知的作業の「ラフな案」を代行し、文書、原稿のたたき台やスケジュールのたたき台、アイデア出しなどに活用できる「ビジネスの強力な武器」です。参加者は、豊富な事例から「自分なら何のためにどう使うか」という着想を得ることや、良い回答を引き出すためのプロンプト(指示・質問)の書き方を学びました。

生成AIを使いこなせるかどうかはビジネスの成果に大きな差を生むため、「1日1ChatGPT」を目標に「質問する習慣」を身に付け、業務に活かすことが推奨されました。出力情報の正確性確認や、公開版AI

には機密情報・個人情報を入力しないなど、使用上の注意点を伝えました。参加者からは「非常に面白かった」「何から始めればいいのか分からなかったが、とても分かりやすかった。今後も、生成AIを使っていきたい。」と好評でした。



「動画撮影スキルを学ぶセミナー」開催！ ～ 今こそ学びたい！動画撮影スキルの磨き方～



講師：守部和孝氏

12月23日(火)、当所にて集客につながる動画活用をテーマに、「動画撮影スキルを学ぶセミナー」を開催しました。講師には、石川県よろず支援拠点コーディネーターの守部和孝氏をお迎えし、Instagramでの動画投稿を意識した撮影のポイントについて学びました。

当日は、実際に屋外へ出て動画素材を撮影し、文字を縦に入れるか横に入れるかによる画面構成や、動画の大きさ・ピントへの影響などを実践的に確認。動画はゆっくりでも動きがある方が視覚的に伝わりやすいことなど、集客につながる工夫が具体的に紹介されました。

参加者からは「実践が楽しかった」「次の動画編集が楽しみ」といった声も聞かれました。なお、来年1月27日(火)には、本セミナーの振り返りと動画編集

をテーマとした内容を予定しています。撮影した動画を活用しながら、さらに実践的なスキルを学ぶ機会となりますので、ぜひご参加ください。



アンケート調査のご協力のお願い

～ 最近の景況・業況の動向 (調査対象期間：令和7年10月～12月)～

当所では、管内の景況動向や経営状況を把握するため、会員の皆様にご協力をいただき、標記調査を実施いたします。ご多忙のところ恐れ入りますが、アンケート調査へのご協力をお願い申し上げます。

右のURLまたはQRコードより、**令和8年1月30日(金)まで**にご回答くださいますよう、よろしくお願いいたします。

URL:<https://nanao-cci.or.jp/keikyo-e/>



七尾地域の企業の業況と今後の見通しや問題点等を把握するために景況調査を行っております。ぜひ皆様の声をお聞かせください。

七尾青色申告会女性部 「確定申告のためのミニ講座・相談会開催」

12月8日(月)、七尾青色申告会女性部主催による「確定申告のためのミニ講座・相談会」が開催され、5名が参加しました。講師には、浅井克心氏(税理士法人中山会計)をお招きし、確定申告に向けた基礎知識について分かりやすく講演いただきました。



講座では、日々の帳簿のつけ方をはじめ、初心者にも使いやすいおすすめ会計ソフト、近年の税制改正や申告手続きの変化など、実務に直結する内容を中心に解説が行われました。



当日は参加者から多くの質問が寄せられ、活発な質疑応答が行われるなど、関心の高さがうかがえました。「疑問点をその場で解消できた」「申告準備のポイントが分かった」といった声も聞かれ、今後の確定申告に向けて有意義な時間となりました。七尾青色申告会女性部では、今後も会員や地域の皆さまに役立つ事業を実施してまいります。

商業部会 第3回役員会を開催！ ～ 第3期がスタート！～

12月22日(月)、当所において第3回役員会を開催しました。本役員会は、第3期(令和7年11月～令和10年10月)の新体制となって初めての開催となり、冒頭、久保部会長より新体制のスタートにあたり、今後の部会活動に向けた挨拶がありました。

会議では、はじめに新体制においても久保部会長が引き続き留任することが報告されました。続いて、震災復興を踏まえた今後の街づくりのあり方について意見交換が行われ、商店街の再興や駅前周辺の活性化、被災した事業者への支援の方向性などを中心に議論が交わされました。

また、第3期および令和8年度の事業計画について

は、事業者の経営力向上と地域資源の活用を柱とし、視察・研修の実施や若手経営者の参画促進を図る方針を確認しました。今後も商業部会では、持続可能な七尾の商業の実現に向け、活動を進めてまいります。



七尾特産品協会理事会

12月18日(木)、当所にて七尾特産品協会の理事会が開催され、本年4月から12月までの事業報告が行われました。

今年度は、「丸亀お城まつり」や恒例の「関東七尾の会」に加え、東京都虎ノ門ヒルズでの「能登マルシェ」や「富山まつり」にも当協会を通じて多くの事業者が参加しました。理事会では、各会場の賑わいや売れ行きなどの情報交換が活発に行われました。

続く参加企業の近況報告では、震災後の事業状況についても意見が交わされました。昨年は震災の影響により一時的な需要が発生したものの、今年はそのような需要も減少し、現在は各企業とも厳しい状況にある

といった現状が報告されました。

こうした状況を受け、笹本会長は「当協会としても、会員企業の販売促進に直結するような事業を行っていききたい」と、今後の活動への意欲を述べました。



第172回日商簿記検定試験のご案内

試験日：令和8年2月22日(日)

場所：七尾商工会議所

受講料：2級 5,500円

3級 3,300円

〔窓口申込期間〕

令和8年1月6日(火)～令和8年1月23日(金)

〔ネット申込期間〕

令和8年1月6日(火)～令和8年1月25日(日)

〈お問合せ〉七尾商工会議所 TEL:0767-54-8888



12月定例会 金融リテラシーで未来を切り拓く

12月3日(水)、当所青年部(会長:松原圭一郎)は、12月定例会(交流研鑽委員会担当)として、「Making Sense of ベネフィット ～知らなきゃ損する! 令和のお金のルール!～」と題し、金融リテラシー向上を目的とした講演会を行いました。

松原会長は、全国会長研修会で聴講した商店街の取り組み「まちゼミ」を紹介し、店主が専門知識を伝えることで信頼と顧客を獲得した事例を挙げ「YEG以外でも実業に直結する学びは多くある。本日のセミナーも含め、そうした機会に積極的に参加し、自社の『ベネフィット』につなげていきましょう」と挨拶しました。

講師には、当所交流研鑽委員長の北村浩樹氏が登壇しました。北村氏は年間100件以上のセミナーを行うお金のプロフェッショナルです。講演では「金融知識を固める3つのポイント」として、「収入・支出・資産・負債」の関係性や金利の仕組み、投資の3原則(長期・分散・積立)など、経営者としても個人とし

ても知っておくべき金融の基礎を分かりやすく解説しました。

参加者はグループディスカッションで学びを深め、同日開催の新入会員オリエンテーションや懇親会を通じて、親睦を深める定例会となりました。



講演会の様子

柏商工会議所女性会との意見交換・交流会開催

12月4日(木)、当所にて柏商工会議所女性会の会員5名を迎え、両女性会による意見交換会が開催されました。当女性会からは会長をはじめ役員6名が出席し、冒頭では両会長による挨拶、続いて各役員の自己紹介が行われました。

その後の意見交換では、七尾の復興状況や女性会の取り組みについて活発な話し合いが行われ、地域の課題や活動の方向性について理解を深める機会となりました。

した。

柏商工会議所女性会では年間を通じて「防災」「救急救命」をテーマに例会や視察を実施しており、今回の来訪に際しても翌日には珠洲・輪島を訪問し、地域の現状を視察されました。

今回の交流は、両地域の女性会が互いの活動を学び合い、今後の取り組みに生かす貴重な機会となりました。



意見交換会で説明を行う木下美也子会長



柏・七尾両女性会による交流記念写真

第6回 総務委員会を開催!

12月8日(月)、当所にて第6回総務委員会を開催し、令和8年「七尾商工会議所 新年互礼会」の開催に向けた具体的な内容について協議しました。委員会では、会費やプログラム内容、役割分担、今後のスケジュールについて確認し、準備を本格化させています。

今年の新年互礼会は、「今後の七尾の姿」をテーマに、会長・副会長が会員の皆さまと語り合う新たな交流の場として開催する予定です。昨年4月に実施した「復幸の集い」で寄せられた思いを受け継ぎ、震災か

らの復興と地域再生への思いを「言葉」と「対話」でつなぐことを目的としています。

当日は、会場による年頭挨拶のほか、「復幸と七尾のこれから」をテーマとした特別プログラムや交流会を通じて、会員同士のつながりを深める時間を設ける予定です。

引き続き、会員の皆さまにとって意義ある新年のスタートとなるよう、準備を進めてまいります。

外出促進スポット「のとピットスポット」を募集

石川県とNTTドコモビジネスは、国の実証事業として、発災後、大きな環境変化のあった能登6市町の住民の皆様の健康増進につなげるため、施設等に設置する専用のQRコードをスマホで読み取ることや日々のウォーキングにより、地域ポイントを付与する新たなサービス「のとピット」を2月中旬頃から開始します。

この度、実証に先駆け能登の皆様の外出促進にご協力いただける施設・店舗等「のとピットスポット」を募集します。

募集内容

(1) 対象店舗・施設等の要件

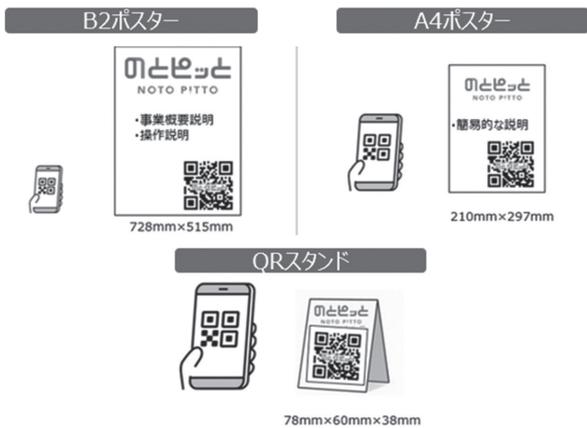
- ・能登6市町（七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町）に所在し、外出の促進が期待される店舗・施設等であること
- ・のとピットの取り組みに賛同・協力いただけること
- ・QRコードの設置／管理にご協力いただけること

【想定される店舗・施設等】

スーパー、ドラッグストア、コンビニ、飲食店、銭湯、スポーツ施設、病院・医院、金融機関、ガソリンスタンド、集会所 など能登の皆様が集まる場所

(2) 協力方法

- ・住民の目につきやすい場所へのQRコード（B2ポスター、A4ポスター、スタンド）の設置
- ※掲示物はNTTドコモビジネス㈱・石川県にて準備し、発送



(3) 応募方法

① WEB申込



←申込はこちら

<https://forms.gle/JTTgF2pQLzQwNPcV6>

② 申込書郵送（送料は発行者様負担、申込書は県HPをご参照）

宛先：〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地
石川県総務部デジタル推進監室
のとピット事務局

(4) スケジュール

- ・1月23日（金）スポット募集一次締切
- ・2月上旬頃 事務局から掲示物・マニュアルを送付
- ・2月中旬頃 サービス開始

(5) 問い合わせ先

- ・ご質問事項等あれば、以下フォームよりお問い合わせください。



←問い合わせはこちら

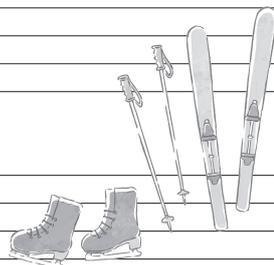
<https://forms.gle/Vexgc1bgGRyVC7xGA>



2025 行事カレンダー

1月 January

16(金)	
17(土)	
18(日)	
19(月)	
20(火)	
21(水)	事業承継相談会 青年部理事会 公庫定例相談会
22(木)	
23(金)	
24(土)	
25(日)	
26(月)	
27(火)	動画編集セミナー 正副会頭会議 青年部臨時総会
28(水)	
29(木)	
30(金)	
31(土)	



2月 February

1(日)	
2(月)	
3(水)	
4(木)	
5(金)	INPIT石川県知財総合支援窓口 なお創業応援カルテット連絡会議
6(土)	
7(日)	
8(月)	第236回珠算能力検定・第146回段位認定試験
9(火)	
10(水)	
11(木)	
12(金)	
13(土)	
14(日)	
15(月)	



会員の広場



商業部会

小さなよもぎ蒸しサロン Natur

癒しと綺麗を同時に叶えるサロン

昨年10月、万行によもぎ蒸しサロン Natur（ナチュア）をオープンしました。よもぎ蒸しはリラックスや温活というイメージが強いと思いますが、当店は美容にも特化しているのが特徴です。30分座っているだけで内側からのケアができ、お顔をはじめ全身の至る所が綺麗になったという方が多くいらっしゃいます。その他に「眠りの質が良くなった」「痛みが軽減した」等の嬉しいお声もいただいております。健康や美容に興味がある方、お悩みがある方はぜひ一度体感してみてください。

また、今後は地域の皆様とつながりを深めたく出張の足湯も企画しております。サロンをオープンしたきっかけでもある『地域貢献』の想いを大切にしながら、能登に元気と笑顔が増えるよう活動、サポートいたしますのでどうぞよろしく願いいたします。



自然に囲まれた小さなサロンです



お悩みに合わせて15種類の草からお選びします

ご予約・お問い合わせは
公式LINEまたはInstagramDMでお願いします



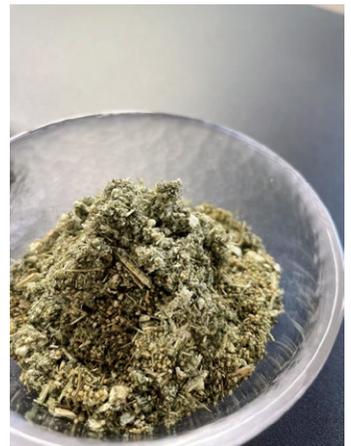
上記のQRコードから
LINE公式アカウントを
登録してください



@NATUR_WAKAYOMOGI
Instagram では情報を
随時更新中です♪



心地よい空間を心がけています



草はすべて国産で厳選されたものを使用しています

【代表者】 垣川夏未
【住所】 七尾市万行3-19
【定休日】 不定休
【営業時間】 9:00～15:00（曜日により異なります）
【E-mail】 natur.wakakusa@gmail.com

掲載
無料!

「会員の広場」にて会社をPRしてみませんか？

会員の皆様をご紹介する「会員の広場」を始めました。商品やサービス、会社PRなど自由にお使いいただけますので、ぜひご活用ください。

お申し込みは
Webから→



税務署からのお知らせ

確定申告の準備はお早めに!!

【自宅でいつでもe-Tax申告!】

税務署では、来署せず、自宅等から申告手続きが完了する「e-Tax申告」を推進しております。「マイナンバーカード」とお持ちのスマホやパソコンがあれば、いつでも自宅等からe-Taxで申告書等を提出することができます。

【申告相談の受付期間と入場整理券のお知らせ!】

受付期間：令和8年2月16日（月）から3月16日（月）

受付時間：9時～16時 月曜日～金曜日（祝日を除く）

（注）会場への入場には、「入場整理券」が必要となりますので、国税庁LINE公式アカウントでのオンライン事前予約をご利用ください。会場において当日受付も行っておりますが、当日の相談枠に限りがありますので、ぜひ、オンライン事前予約をご利用ください。



チャットボットの
利用はこちらから



国税庁LINEアカウント
はこちらから